

# 保険のエンドを

## 極める 専門医が贈る GPのための ベーシックテクニック

編著 牛窪敏博

—— 保険でも“ここまでできる!”という真実を伝えたい ——



「保険診療という限られた条件でも“かけるべき”“抑えるべき”時間とコストを考慮した、効率的かつ質の高い治療はできる」との筆者の思いが込められた、根管治療の基本的な技術の習得と実践に役立つ必携の1冊!

### Contents

- Chapter 1 保険診療におけるエンドの考え方
1. 保険診療におけるマネージメント
  2. 保険のエンドに必要な器材
  3. エンドに必要な診査・診断
- Chapter 2 保険での抜髄処置
1. 保険で行う歯髄保存療法
  2. 根管形成
  3. 根管洗浄・根管貼薬
- Chapter 3 根管充填と急患処置
1. 根管充填
  2. 歯髄炎および急性根尖性歯周炎での急患対応
- Chapter 4 保険での再根管治療
1. 再治療におけるクラウン・ポスト除去
  2. 再治療におけるガッタパーチャ除去
  3. レッジへの対応
- Chapter 5 偶発症への対応
1. パーフォレーションへの対応
  2. 破折ファイル除去
  3. 開かない根管への対応
- Appendix エンドのそこが知りたいQ&A 30



# 一般臨床家が手掛けるベーシックな内容に絞って ビジュアル的な誌面でやさしく解説

**Chapter 1-2 保険のエンドに必要な器材**

使用する器材や材料、歯根形態やアクセス方法などを、多数の写真とイラストで紹介

**③失敗しない！根管形成の基本ステップ&テクニック**

根管形成、洗浄・貼薬、根管充填、補綴物等の除去など、必要な技能は見開き等でわかりやすく手順とポイントを提示

取り上げた16症例は、すべて保険診療で行ったよく目にするようなケースを選定

症例1 上顎第一大臼歯(6)の根管治療(3根管)

症例2 上顎第一大臼歯(6)の再根管治療(4根管)

**スターリングプラットフォームテクニック**

根尖破壊、クラック、ファイル破折などの失敗を回避するためのヒントを、7つのコラムで提供

巻末には主に若手歯科医師から寄せられた30の質問に答えるQ&Aコーナーを掲載

**Q1 石灰化根管は開けるべきでしょうか？**

**A** できる限りまで根管形成を行い、それ以上進まなければその時点で終了し、十分根管洗浄をして緊密に根管充填を行います。その後経過観察をして、予後の判定を行います。症状の緩和や、病変の縮小傾向がみられれば良好です。変化がない場合は、専門医へ紹介のうえ、別冊的歯内療法に発行します。

**注文書** **保険のエンドを極める 専門医が贈る GPのためのベーシックテクニック** 冊注文します。

モリタ商品コード:208040159

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒 )		
●TEL	●FAX	支店・営業所